

1 調査の目的

本調査は、男女平等の視点から埼玉県における男女共同参画に関する県民意識と生活実態について把握し、今後の施策を推進するための基礎資料とすることを目的とする。

2 調査設計

- ①調査対象：埼玉県在住の満 20 歳以上の男女
 ②標本数：3,000 人
 ③抽出方法：地点設置による住民基本台帳に基づく層化二段無作為抽出法
 ④地点設置

	地点数	標本数	標本比率 (%)		地点数	標本数	標本比率 (%)
南部地域	11	330	11.0%	川越比企地域	11	330	11.0%
南西部地域	10	300	10.0%	西部地域	11	330	11.0%
東部地域	16	480	16.0%	利根地域	9	270	9.0%
さいたま地域	17	510	17.0%	北部地域	7	210	7.0%
県央地域	7	210	7.0%	秩父地域	1	30	1.0%
				合計	100	3,000	100.0%

注) 県内を 10 の地域に分け、地域ごとに人口に応じて「埼玉県町(丁) 字別人口調査結果報告(平成 27 年 1 月 1 日現在) により 100 地点を無作為に設置し、1 地点あたり 30 人を住民基本台帳より抽出した。

●地域区分と該当市町村

地域区分	地域内市町村 (ゴシック体は該当市町村)
南部地域	川口市、蕨市、戸田市
南西部地域	朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町
東部地域	春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町
さいたま地域	さいたま市
県央地域	鴻巣市、上尾市、桶川市、北本市、伊奈町
川越比企地域	川越市、東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村
西部地域	所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市
利根地域	行田市、加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町
北部地域	熊谷市、本庄市、深谷市、美里町、神川町、上里町、寄居町
秩父地域	秩父市、横瀬町、皆野町、長瀨町、小鹿野町



⑤調査方法：郵送配布－郵送回収法

⑥調査期間：平成 27 年 9 月 8 日（火）～10 月 6 日（火）

⑦調査機関：株式会社タイム・エージェント

3 調査内容

- | | |
|----------------|----------------------|
| (1) 男女平等に関する意識 | (4) 男女の社会参画 |
| (2) 家庭生活・子育て | (5) 女性に対する暴力 |
| (3) 男女の就業・仕事 | (6) 男女共同参画を推進するための取組 |

4 回収結果

- ①標本数 : 3,000 (女性：1,503 人 男性：1,497 人)
- ②有効回収数：1,458 (女性：799 人 男性：601 人 性別無回答：58 人)
- ③有効回収率：48.6% (女性 53.2% 男性：40.1%)

5 報告書の見方

- (1) 調査結果の数値は原則として回答率 (%) で表記している。回答率 (%) の母数は、その質問項目に該当する回答者の数であり、n=と表記している。また、複数回答についても回答者の数としている。
- (2) 集計は、小数点以下第 2 位を四捨五入し、小数点以下第 1 位までを表記してある。このため、各回答率 (%) を足し上げても 100.0% とならない場合がある。
- (3) 「時系列比較」を行っている部分は、埼玉県において過去に実施した調査の結果を用いている。なお、平成 12 年度と平成 15 年度の調査は訪問配布・訪問回収法で行っており、調査方法が異なっている。
- (4) 分析の軸 (=縦軸) としてプロフィールや設問は、無回答を除いているため、各プロフィールの基数の合計が全体と一致しない場合がある。また、分析によっては、必要な選択肢を抽出したり、複数の選択肢をまとめて使用しているところもある。
- (5) グラフや表のタイトルなどは、なるべく調査票そのままの表現を用いているが、スペースなどの関係から一部省略した表現としている箇所がある。
- (6) 回答者数が 30 未満と小さいものについては、比率が動きやすく分析には適さないため、参考として示すにとどめる。
- (7) **新規調査**とあるものは、今回新たに調査した項目である。